

高松山（はなじょろ道）山行報告書

日時：8月26日 金曜日 快晴

メンバー：M他2名

コースタイ 7:30 ドッグラン駐車場・・・8:35 花嫁の鐘・・・9:50 高松山頂上
・・・10:45 下山開始・・・ドッグラン11:50

久しぶりの快晴、寄（ヤドリキ）の朝の気温は20度だった。

31日9月1日と富士山に行く私は、翌々日、果たしてこの道に登れるか否か？また、富士山トレーニング山行も含め、暑い中思い切った。

当日、富士山や丹沢の山並みもくっきり、本当に山日和の日となった。

川沿いの道は涼しく、あっという間に花嫁の鐘の場所に到着。

鐘を触ったり、彫り物のウサギを撫でたりした。

ここから本格的な登りになる。

「ほんまに、花嫁さんが通ったのかしら？」「花嫁衣装は着ていないわよ、絶対に！」とか相棒さんと話しながら歩を進めた。

森林の中は、歩きやすくフカフカした道を登って行った。途中、何メートルかおきにある彫り物のウサギに目が留まり、頭を撫でながら歩いて行った。かわいい。

木々の木立下から涼しい心地よい風が吹き上げてくる。例の「気持ちいいー」を連発！

やっとの事、乗越（峠と言う意味）。ここから3日に行くロッジとんがりと、宮地山方面、高松山方面とに分かれていた。ウサギや馬などの彫り物もあり、まるで、ブレーメンの音楽隊。

ロッジ方面はなんだか道が荒れていそうな感じもした。

もうすぐ高松山と思ったが、道標がビリ堂となっていて少し慌てた。

すぐに元の位置に引き返し、コンパスで自分の位置を確認、高松山方向へと進んだ。

前の標識にまた出た。ひょいと裏の標識を見たら、高松山5分と書かれていた。裏側の標識を見ても分からないはず。

慌てないでコンパスを読み取る学習となった。

高松山の頂上は誰もいなかった。前回来た時と違い草がすごく伸びていた。

相変わらず富士山や金時山、箱根連山などが見え感動。お昼は木陰で食べたミカンがとっても美味しかった。

しばらくゆったりとした時間を過ごし、尺里コースで下山する。

富士見峠や、大きなまゆみの木の下も通り尺里峠に出た。

そこからは暑い舗装された林道を歩きやっとの思いでドッグラン駐車場に着いた。

帰りの寄の気温は29度。

なにしろ暑かったが、

いつの時代か花嫁さんが嫁いだであろうこの道を歩き、その時代に思いはタイムスリップした時、暑さは忘れていた。



花嫁の鐘①



花嫁の鐘②



乗越①



乗越②



高松山頂上